

町議会からの提案に対する対応（平成 22 年 6 月定例会）

番号	質問項目	答弁要旨	対応方針・状況	担当課
1	定期監査の指摘に対する分析と対応について	ホームページにて公表します。	6月17日、ホームページにて公表しました。（別紙） 今後は、監査指摘の広報掲載時に分析と対応を併せて掲載することとします。（平成21年度監査指摘とその対応は7月広報に掲載。）	総務課
2	町議会からの提案に対する対応について	議会で答弁をした検討事項については、全員協議会等の機会を捉え、結果報告をさせていただき、その上で、町民の方々には、ホームページ等でお知らせをしていきたいと考えています。	平成22年3月定例会での提案に対する対応方針と対応状況については、6月18日にホームページで公表しました。（別紙）	総務課
3	指名基準の見直しについて	現在、発注割合を参考に現行案の細分化、受注機会、町内業者の育成等考慮し検討中であります。	事業規模別工種別指名業者数（北栄町建設工事等指名競争入札参加者指名基準）については、今までの発注状況を踏まえて改正し、7月14日にホームページにて公表しました。（別紙）	総務課
4	事務処理ミスによる職員の処分について	このたび設置した「北栄町職員の処分等に係る審査委員会」での意見を参考に決定してまいりたいと考えています。	平成22年度のポリオ予防接種について接種間隔の日数計算の誤りにより、保護者及び町民に対し不安と不信感を与えたことについて、平成22年8月2日付けで関係職員を処分（訓告及び口頭による厳重注意）いたしました。	総務課
5	「ほくえい味覚めぐり」の最初の打ち合わせが5月中旬と取組みが遅い。来年度に向けた改善策を示されたい	来年度以降に向けては、準備を前年度から取り組むようにしたい。	来年度に向けては、協力農家の募集を年内に行い、その上で、実行委員会を開き、今年度末までにリーフレット等のPR用ツールを作成し、観光施設等に配置する他、県外旅行会社にも営業し、年度当初からの誘客に対応する。 PR用ツール作成費用は、町観光協会事業費で対応するが、補正予算で検討したい。	企画振興課・産業振興課
6	今年度、北条地区の伝送路が双方向化されるが、北条地区の農家への農事用FAX導入等の動きはどうなっているか。	大栄地区のFTTH化後は、現行の農事多目的FAXシステムは使用できなくなる。この際、北栄町全農家を対象とした情報伝達手段を検討するよう、北栄町農業指導者会議に申し入れたい。	議会終了後、あらためて北栄町農業指導者会議に町内全農家を対象として、次期後継機種を選定導入事業の情報収集等の検討を申し入れた。現在、運営者であるJAが、必要なシステムの利便性と費用のバランスや農家負担の在り方を含め、引き続き検討をされている。	企画振興課・産業振興課

7	6/11 昼、火災緊急放送がもたつた。危機管理対応に問題があるのではないか。原因が放送に携わる担当者の未熟によるものか、又はシステム・機器に問題があるのではないか。	担当者が機器操作に不慣れであり、スイッチ操作の誤りで正常に作動させることが出来ずに時間を要してしまった。 本機器を導入して1年以上が経過しており、システム・機器に問題はなかったが、再度、全町一斉緊急放送がもっと簡単に操作できないか、業者と検討してみたい。	再発防止のため、関係職員は、日々練習を行い、万全の体制で業務に臨みたい。 6月議会終了後、全町一斉緊急放送の操作について業者と協議した結果、現行4回のスイッチ操作を3回操作に短縮できたが複数操作は必要であり、落ち着いて手順どおり操作を行うしかない。 緊急放送に携わる者を対象に、操作の習熟訓練を繰り返し実施することとしたい。	総務課・企画振興課
8	親子割引を実験実施されたと聞くが、「ペア割引」はどうか。また、有料入場者に限定して、登場人物の服装を貸し出して、記念撮影をさせてはどうか。	旅館等に配布している優待券で優待割引をすでに実施しており、これ以上は考えていない。「ペア入場者」対応として、特別に記念グッズを配布してみたい。 「仮装」を揃えるために新たな予算が必要だが、現行予算で対応可能であれば、取り入れてみたい。	若いペア入場者を対象に特別記念グッズを配布することとし、グッズは別途考案したい。 「仮装」は、まずコナン君を準備し、客の反応を視たい。好評であれば、その他の登場人物の「仮装」も揃え貸し出ししたい。さらに「コナン登場人物の着ぐるみ」導入を、再度、小学館と協議してみたい。	企画振興課 (青山剛昌ふるさと館)
9	春先の低温による作物への被害に対し、農家支援のための予算を計上すべき。	低温の被害が明らかになってきた段階で、町として更なる支援を行うか検討を行う。	今回の天候不順の影響が大きいと想定される梨等の果樹に関して、東伯農業改良普及所、JA鳥取中央、農業委員と十分に連携を取り、引き続き実態把握に努めます。果樹園緊急防除支援事業、果樹経営改善プラン達成事業費補助金等による支援を行う予定です。	産業振興課
10	県営住宅の払下げスケジュールについて	今年度から払下げが可能であるが準備の関係から来年度の早い時期に行えるよう準備を進める。大野団地については、今年度まず説明会を開催する。	今後、別紙 のスケジュールのとおり払下げに向けての準備を行う。	生活環境課